

## インスタント食品その他

### [事業紹介]

「カレー曜日」「噂の名店」などの多彩なラインアップを揃えるレトルトカレーや、「まぜるだけのスパゲッティソース」「予約でいっぱい」の店のパスタソースなど人気ブランドを揃えたパスタソース、ロングセラーの「おでんの素」、フランスで最も愛されるジャムブランド「ボンヌママン」などを幅広く展開しています。

### 主要製品の紹介



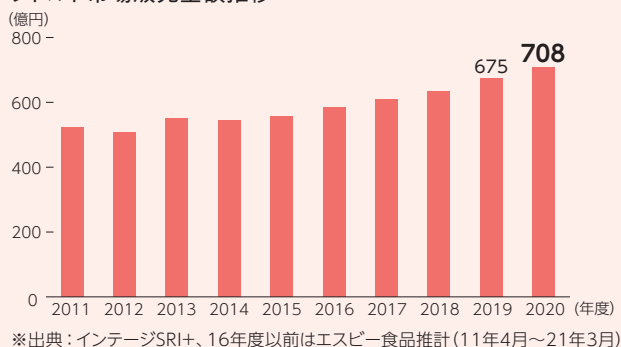
### 市場概況・実績

家庭用レトルト市場の2020年度の市場販売金額は708億円(前年度比104.9%)と、この10年間で約200億円の市場拡大となり、伸長が続いています。

パスタソース市場の販売金額は400億円前後で推移をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による内食需要の高まりから急拡大し、2020年度の市場販売金額は452億円(前年度比109.4%)となりました。

商品に対するお客様のニーズは従来の利便性だけでなく、本格感・特別感にも広がりを見せています。

レトルト市場販売金額推移



### 2020年度の振り返り(実績・課題)

「まぜるだけのスパゲッティソース」シリーズや「予約でいっぱい」シリーズなどのパスタソースに加え、レトルト製品では「どんぶり党」シリーズが増加したものの、業務用カレーが大きく減少しました。これにより、インスタント食品その他グループの売上高は272億49百万円(前年度比▲2億77百万円)になりました。引き続き嗜好の変化や食の関心を素早く捉え、多様な食シーンへの提案を行います。

## 調理済食品

### [事業紹介]

グループ会社の株式会社ヒガシヤデリカでは、お客様にとっての「おいしさ」を日々追い求め、食を通じて「しあわせ」を提供することを使命としながらコンビニエンスストア様向けの調理麺、パン、ドリアなどのデイリー商品の製造を行っています。



### 市場概況・実績

新型コロナウイルス感染症の影響による外出機会の減少などを背景として外食需要が低迷する一方、内食需要が高まるなど、消費行動や市場構造に変化が生じております。

このような状況のなかで、調理済食品事業は調理麺が堅調に推移したものの、パンなどが減少したことに加え、2020年の第2四半期に一部工場を事業譲渡したことから、売上高は133億8百万円(前年度比▲27億67百万円)となりました。